

つづい・東町の昭和史

「檜の実幼稚園ができた頃の

四丁目」四月22日(土) 午後2時

お話 檜葉和英檜の実幼稚園園長

檜葉園長は幼児教育者ですが、口演童話家としても活躍され、久留島武彦賞を受賞しています。

幼稚園が出来た昭和15年当時、檜葉園長は小学生。関前の浄水場近くから東町に引越してきて、第三小学校に転校する運び。第二小学校では「おれ、おめえ、だべえ」だったのが、第三小学校では、「君、僕」。これにまず面食らった。

の麦畑と原っぱの間に、小高く盛り上げた土手の上を中央線(省線)が走る。麦畑ではひばりが鳴いて高く上がり、秋には赤とんぼがいっぱい。今の本宿小学校のところは、アーチ型の看板がある大規模な貸農園だった。その近くに、小さな幼稚園ができた。九浦の家に、先生がつづいた記録と当日のお話の補足メモがあります。

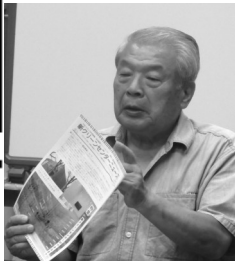
五月つづい「災害時におけるコミセンの役割とは」2/3頁参照

六月つづい

「新クリーンセンターのできるまで 今・将来について語りあおう」

新垣(にいがき)俊彦クリーン武蔵野を推進する会副会長(6年間会長)

「皆さん、武三保」を覚えていますか?



生き字引の新垣さん

平成28年度決算書

28年4月1日～29年3月31日

■ 補助金の部

<収入>	市補助金	1,975,000
	前年繰越金	306,223
	雑収入	59,198
	計	2,340,421

■ 委託金の部

収入額(指定管理委託)	4,562,000
支出額(窓口当番手当)	4,357,665
修繕料	137,268
精算額	67,067

<支出>

費目	金額	金額	金額			
事業費	アジアを知らう	47,862	囲碁入門	10,000	かるた大会	11,200
	バス研修	40,170	コンサート	58,270	地域活動費	30,000
	おもちゃつき	81,536	私たちの街企画	95,999	落語会	36,000
	子ども事業	5,358	太極拳	10,000		
運営費	お茶	13,655	管外研修	4,000	光会新年会費	10,000
	總會費用	20,471	バス研修代	143,400	新年会	45,944
	研連懇談会2回	20,000	研連会議用	9,569	歓送迎会	37,260
	窓口会費費用	11,962				
消耗品費	お茶・麦茶	8,356	ゴム印	5,248	門松	840
	事業系ゴミ袋	12,500	鍵	3,670	園芸	4,575
	事務用品	20,575	衛生用品	6,361	七夕用短冊	4,780
	立脚マットレス	36,936	湯沸室用品	11,421	スリッパ	2,094
	プリンターインク	7,675	トレット用紙	11,890	会議用封筒	17,280
	書籍	2,300	ロビー蛍光灯	3,894	コピー用紙	33,762
	将棋の駒	7,000	月刊誌購読料	12,996		
印刷製本費	九浦だより	313,740	印刷インク/マスター	103,410	コピー保守リース	396,000
	配布代	71,159	印刷機売上	△146,444	コピー売上	△94,100
	印刷機保守	32,832	印刷機リース	15,822	パフォオンス料	24,039
通信・交通費	ピンク電話	41,234	交通費	38,800		
	ピンク電話	△570	切手・はがき	22,222		
IT関連費	IT	1,867				
研連負担金	負担金	40,000				
備品費	物置	160,000	テレビ	47,304		
支出額計		2,024,124	繰越額	316,297		

クリーンセンターは、丁寧に丁寧に市が住民と話し合いを重ね、説明を尽くすことで住民も納得し、これからを支えようとしています。説明が大事です。

戦後、武蔵野市は三鷹市と2市で可燃ゴミの共同処理と伝染病の対応を共同運営していた。昭和30年三鷹はこみ焼却場、武蔵野は日赤病院の隣に伝染病棟と負担を分けた。31年当時には、武蔵野・三鷹両市の合併案が議会に出され、武蔵野市は可決したが、三鷹市議会が一票差で否決し、合併は実現しなかった。医学の進歩で伝染病棟は不要になり、基幹病院の武蔵野日赤が整備された。一方調布市に隣接した三鷹の焼却場は調布市民から臭うと移転を要求される。三鷹は移転は無理なので、ごみの減量をと、武蔵野の分の受け入れを拒否。吉祥寺駅前にゴミの山という事態に至って、市当局は自区内処理を決意した。以下：

今回、新センター建替えに立ちほだかる「古証文」…。記録ができています。

吉祥寺東落語会 五月30日(火)午後

朝也改め真打 春風亭三朝

客席は満員。この日の演目「棒鱈」「黄金餅」を、襲名のお披露目のことを枕に交えて熱演、会場は笑いっぱいになりました。



九浦の家フリーマーケット

六月4日(日) 10時半～14時

21区画の出店申込は初日にほとんど埋まりました。当日は、好天に恵まれ、早く並べられた方には整理券を配って、木陰でお待ちいただきました。今回もお客様は途切れず、楽しんでいただけました。いいもの相お安く出たようです。約300名(来館)。

五月16日の文教委員会行政報告資料によると、平成30年四月開設予定認可保育園(ナチュラル株)定員60名。五日市街道から美大通り入り口東側駐車場です。夕方の交通量は激しい。安全面は大丈夫か?

六月11日 道路問題協議会ワーキングで、市の交通対策課二月の二丁目道路交通量調査の詳細が出たので、久しぶりに情報交換。みまつ小路→北宮本小路→0233吉祥寺前を通る車が増えた。東十一小路交通規制標識は、美容院前に西向き・東向き、時間入りを出すよう、要望を提出したい。

東コミ局 センターからお知らせ

17.07.10
▼アジアを知らうは、タイシリーズ。七月1日 第一回は「微笑の国タイの真実」柿崎一郎 横浜市大教授 次号で。

▼四月1日から九浦の家も、終日窓口の2人体制です。市の各種資料やチラシなども、整理展示できるようにします。

▼長年使っていた椅子の傷みが目立つようになり、椅子の更新を予算請求。長年の要望が実って、ホールのエアコン3台と児童室のエアコンが新しいものと入れ替えられました。小型化し、かつ性能もアップ。ロビーのテレビ新しくなりました。

▼七月から九月末まで「いっとき避暑地」に。熱中症対応の経口補水液も保管。

▼よろしくお願いたします。窓口2名体制対応もあり、新運営委員が増えました。穂山健次・井上智博・今岡准子・九嶋美和子・渡邊能寛・久保木裕子・三宅亜海の皆さんです。

▼東町ニュースなどは、ホームページをご覧ください。

街づくりができるのは、

まず、九浦の家では災害時に何を大切に
するか、何を優先させていくかの合意が
いる。コミセンの実情にあった支え合いス
テーション作りを考えていただきたい。

吉祥寺東コミニティ協議会 青木氏
情報の発信は出来る限り行いたい。

在宅者への物資の配給・配達は東町全域
となると難しい。民生委員、地域社協、
老人会などと違い、コミセンは世帯の情報
など把握していない。地域支え合いステ
ーションを運営するなら運営委員(スタッフ)
をしめす腕章等が必要ではないか。

東部防災会 川島氏：避難所である学校
を、最優先で考えるべきだ。発災時にはコ
ミセンは一旦閉めて避難拠点となる学校
へ行き、その態勢作りをする。その後学校
では対処できない具体例が出て来たらコ
ミセンなどを考える。帰宅困難者にせよ
要援護者にせよ、学校での対応を先に考
えるべきだ。物資の配給にしても、避難所
にある限られた物資をコミセンに運んだ
り、住民に配達することは出来るのか。
かえって混乱しないか。

東部防災会 半谷氏：毎回避難訓練に参

むぎしの地区外環問題協議会から

▽五月議会に「外環道沿線住民の緊急
時避難計画策定について国への意見書の
提出を求めること」に関する陳情」

本線のシールドマシンによる掘進工事開始
にあたり、武蔵野市より国土交通省、ネ
クスコに対し、①施工地域の住民に対して
事前に工事日程を告知すること②工事
中の地盤沈下や地下水位・汚濁の常時計
測・掲示し、安全管理体制を構築するこ
と③陥没・地盤沈下事故に対応した実効

本宿小の四角錐の入退場門、長年使って傷んだので、新しいのに代わりました。赤とブルー。

加する会員は、コミセン運営委員や他団体
構成員と重複する人を含め十数名しかい
ない。根本的課題はマンパワーの不足だ。

東部福祉の会 原氏：一日目、二日目のよ
うに整理して検討できないか。東日本大震
災の深夜、地下鉄が荻窪まで開通、西への
帰宅者が女子大通りに至り、駐在が対応
に苦労した。簡便な地図を常備し、現在
地と向かう道を記入して渡したり、トイレ
の案内は出来る。市からの情報は無線でく
るが、コミセンと学校の避難所とで市民同
士が通信する場合なども整理がある。

本宿コミニティ協議会 野本氏：発災時に
は館を一旦閉めて、本宿小の避難拠点立
ち上げに向かう、不安などで館に来られ
る方がいたら付き添って本宿小に向かうよ
う決めている。被害状況で変化すると思
うが、避難所をどう使うか、どんな役割の
人や物が必要になるかなど、具体的な想
定で住民に考えてもらおう事で、避難訓練
など防災の集まりの参加者も増えるのでは。

吉祥寺北コミニティ協議会 能勢氏：阪神
淡路大震災で親族が亡くなり、火葬手続き
で役所の場所ほか情報を掴むのが大変だっ

性のある避難計画を策定することの3項
目を行うよう、意見書を提出してほしい
旨の陳情を行い、五月23日外環特別委
員会で全員一致で採択された。

▽六月17日(土)14時から、南町コミセ
ンで第12回総会を行い、外環本線と地
上部街路の現況につき、市の担当課から
報告を受けた。

▽二月9日編集会議、三月22日部会以
降中断していた地上部街路話合いの会
中間まとめの作業部会が、都の約束が
守られ、7月中に再開の運びになった。

た。被災者でない人間は避難所に滞在出
来ず公民館にお世話になった。自家発電が
ありテレビで情報を取ることができた。コミ
センはこうした利用の可能性も予想してい
た。支え合いステーションは違う形だが。

参加者質問：コミセンへの期待が高い。災害
時にどんなことをやってくれるのか聞きた
くて足を運んだ。今回の住民としては、
聞きたいことと乖離(かいり)している。行
政とコミセンの話は先に終えておいて欲し
い。今日のような会の意味は、住民が何を
期待しているのか、汲み上げることだろ
う。広報紙にアンケートを挟み込むとか。

その後またついでを開いて欲しい。
進行係大栗：課題が沢山見つかった。コミセ
ンの役割以前に、災害発生時の住民の役割
を、シーンごとに整理する必要がある。早
急に必要となる優先順位を決め、地域
全体で組み立てていかないと、思いばかり
募って実際には役に立たぬことになりかね
ない。命、財産を守るためにどうしたら良
いのか引き続き話し合います。

議事録あります。この話を無駄にしないた
めにも、読んでください。(九浦受付前机)

東部防災会総会

五月14日午後

28年度事業報告・会計報告、29年度事
業計画・予算案を承認。市の初動要員3名
も含め41名参加。防災トイレットバイザー
市川ゆかり氏の具体的な講演があった。排泄
物凝固剤が次々開発されている。会場では
アレギー対応備蓄食品紹介も。会長川
島好勝氏 副会長半谷守廣氏を選出。

東十一小路、宮本小路、一丁目道路、美
大通りまで、短文を鉛筆で走り書きの小紙
片が多数、六月中何度か門前に撒かれまし
た。文面の限りでは危険はなさそうですが。



のはな子さん。除幕式
にはタイの大使館や、
はな子寄贈者のタイの富豪関係者も来られたそ
う。横断歩道側には、等身大のはな子バルーン。
武蔵野美大の「はな子バルーンプロジェクト」の企
画制作で、透明なビニールを張り合わせ、足部分
から空気で立ち上がらせたもの。

◎五日市街道の保谷ガス、五月上旬美容院に、
保谷ガスの事務所は上の階に。

◎四月29日エテカ西のピザ屋、本社倒産の貼
り紙で、店内営業時そのまま閉店。

◎消防署吉祥寺出張所、躯体は出来上がる。隣
接の安養寺参道の牡丹が工事中どこかに避難？

◎井之頭通りの旧JAショップは、大きなセブンイ
レブンになりました。

◎五日市街道「おもしろる屋」の所が駐車場に。宮
本小路保育園予定地も元の駐車場に。

◎四月10日過ぎ、本宿コミセン隣ほか、南町の
高圧線鉄塔3基を塗装の
ため養生シートで覆う。
荒れ模様の予報のため、
シートを絞ったり、布を
住宅の屋根の高さまで降
ろしたり強風に備える。

◎北宮本小路鈍栗二階に「ふだんきもの杏」。

◎四月12日、昨年枯れて伐られた本田北公園
の桜のあと継ぎの桜が咲きました。

◎四月6日小学校入学式。本宿小はピオトーブ
の立派な枝垂れ桜が花盛り。男女30名ずつ60
名入学。第四小は男子31女子25の56名。六年
生の歓迎の言葉に保護者席から大きな拍手が
三中は98名の新入生を迎えました。

本宿小副校長に岡田仁美先生第二小学校から。
坂井由利子先生は大野田小副校長に。本宿で
11年頼りにされた佐藤有紀先生転出されました。

◎東町の住宅建替え新築が続き更地化も目立
ち、無農薬堆肥による農園グループが借りていた
東十一小路の農園も終了しました。

◎七月2日、武蔵野は鈴木邦和氏を都議に選出
水道、都道整備 外環地上部街路と課題山積です

吉祥寺駅ホームのエスカレーターの向きが、七月1日
から、上り下りの向きが入れ替わりました。



鉄塔がスカートはいているみたい。

そこで生活する私たちです。

「コミュニティのついで」5月 災害時におけるコミセンの役割

五月25日(木)夜、防災安全部防災課と市民活動推進課に市の防災計画について聞き、野本本宿コミュニティ協議会委員長、青木吉祥寺東コミュニティ協議会代表、原東部福祉の会会長、川島東部防災会会長・同半谷副会長が各立場から発言した。北町コミから能勢副委員長も。参加27名。隣室で防災関連用品を展示販売。

◆防災安全部防災課 椎名氏

災害はいつ、どこに起るかに分らない。発災時どうするか想像力を働かせる。家族との連絡方法、集場所等を決めておくのも大事。発災時は最寄りの避難場所(一番近い学校)に行くのが原則。被害想定…武蔵野市の被害想定は、直下型など最大地震の数値で6強。火災消失1000棟以上、死傷者40名、負傷者100名以上、帰宅困難者5万人以上、建物倒壊1000棟以上、避難者数3万人以上。この被害を減らすため建物耐震化の推進や初期消火訓練などを行い、対応方法を考えている。

一時集合場所…市立小中学校18校と都立高校2校のグラウンド。避難所はそれら20校の体育館(基本的に教室は使用しない)。各校に配置の初動要員7名が参集、状況を災害対策本部に報告。体育館が使用可能と診断したら避難所を開設する。防災行政無線は、建物の気密性向上や天候により聞こえないこともあるため、電話応答サービスで聞けるようにした(本放送後6時間聞くことができる)。
非常災害用給水施設…災害用井戸を市立18校に設置。停電中も自家発電で水



を提供出来る。三中、四小、本宿小にある。トイレは、スツール型が、ふれあい公園、そよかぜ緑地、宮本小路公園など。マンホール直結型トイレは小中に10基づつ、内2基は誰でもトイレ。これは初動要員と地域防災会が合同で立ち上げる。避難所は女性への気遣いを考慮する。

地震から一週間後…避難所では：プライバシー確保が困難。揉め事が発生しがち、食事のメニューが限られる…という弱点がある。水道やガスが止まっても寝泊まり可能であれば、自宅での避難をお願いしたい。プライバシー、食事、衛生面、睡眠の質安全面において自宅の方がベター。

災害時の避難所…想定避難者約32,000人に対して避難所数20。一避難所あたり1,600人だが、冷暖房なし、木の床、衛生面も良くない。感染症発生もありうる。避難所の備蓄…学校の教室等を倉庫として、1,600人3日分の食料、毛布やマット等1,600枚を備蓄。紙オムツや携帯トイレなど少量。哺乳瓶や乳首、粉ミルクなどの備蓄はごく少量。薬や予備のメガネ等は自分で用意しておく。避難にはお菓手帳を携帯して欲しい。

ペット用の備蓄は個人で。避難所の開設・運営に必要な物は外の防災倉庫に備蓄。
「今日でもおのれが…」
一番は怪我をしないこと。阪神大震災負傷者の8割が崩れた建物の瓦礫で怪我をした。寝室に非常用の靴・家具の転倒対

策・転倒時を考えて家具類を配置する…など、出来ることからやって欲しい。マンション等での風呂の水貯めは、浴槽が破損すると漏水の危険がある(熊本地震の例)、管理組合でぜひ取り決めをして欲しい。

◆市民活動推進課 谷氏

16コミセンは、立地条件も施設の大きさ、設備、周辺環境も違うが、平成27年修正の地域防災計画で、コミュニティセンターを「災害時地域支え合いステーション」として位置付けた。(地域特性に配慮した共助を推進する)。主な役割は発災後も自宅で生活する被災者の支援。テレビでは流れない地域の情報を求めたり、不安でコミセンを訪れる人も多いため、市としては、運営委員だけで運営するものではないと考え、日頃より地域住民や関連団体と連携で対処出来るように協議してほしい。

コミセンに期待する基本の役割

- ①:地域への情報発信
- ②:在宅生活者への物資配給・相談(在宅生活者で避難所まで行けない人に優先配布と、様々な相談対応。専門性が高いものや、福祉関連の問題などは専門機関につなげる役割を期待)。誰かと話をしたいなどの不安を解消し、避難生活を励まし合せて送る事が出来ればと考えている。
- ③:福祉避難室「おもいやりルーム」
建物とコミュニティ協議会員が無事であるのが前提。受入れ対象者は介護や看護は必要ないが一定の配慮が必要な避難者。畳の部屋の利用が主で、学校避難所との連絡・調整の上、スタッフが24時間常駐出来ることを条件に開設される。

- ◎六月15 日本宿小4年生が地域のボランティアと地域をまわり、安全マップを作る。
- ◎同日16時過ぎ、宮本小路十字路で、自転車同士の事故。片方は子供らしく、救急車から泣き声。
- ◎16日10時前、宮本小路公園に非常線。中には複数の鑑識係。パトカーも次々。すわ事件か?。後日、事件性はないと伝わってきました。
- ◎六月3日(土)午後、吉祥寺駅周辺は装甲車が何台も集まり、封鎖用のバリケードと機動隊員が半端でない数。天皇制反対のデモ、対抗して、旭日旗を掲げた団体も駅前演説やシブレットで騒然と。
- ◎六月1日は本宿小創立記念日。65年です。開校時は麦畑に囲まれていました。
- ◎吉祥寺通りセブンイレブンの後に、子ども写真館「カシャット」が六月1日オープン。吉祥寺大通りのファミマ2階美容院が写真館に。
- ◎吉祥寺通りの市民花壇の鉢植えが盗まれました。4回目!警告板が必要か。
- ◎花壇北の立野の花屋隣りに「じろろ小町」の跡に、「ミニカー専門店」MINICAR SALON YUJI
- ◎五月27日土曜日、本宿小学校運動会。年々児童数が増え、校庭で家族でお昼を食べるので場所取りに朝5時から並ぶに至り、一昨年から7時解禁に。幼い弟妹、父方母方双方の祖父母も加わるので、校庭は人がいっぱい。
- ◎第三中学の運動会は、今年から春に。五月20日土曜日大運動会。と言っても生徒数減で各学年3クラス。校庭が広い。とはいえ、晴天に伝統のクラス全員リレーは作戦を練った走順で、男女混合で走り、おもしろいです。
- ◎五月5日、吉祥寺駅北口広場、象のはな子ブロンズ像の除幕式。小さいけれど懐かしいぐさ



5日は近づけなかった人気ののはな子像。下は、バルーン。下の小さい像が立体設計図。



吉祥寺東コミュニティ通信

九浦の家づくり

●NO. 116 2017 07 10

吉祥寺東コミュニティ協議会

● 武蔵野市吉祥寺東町
1-12-6
吉祥寺東コミュニティ
センター(九浦の家)
● 電話0422-21-4141

平成29年度吉祥寺東

コミュニティ住民総会

四月15日午後2時から小林幸一郎さんの講演に続き、総会を行いました。議長に二丁目の和智美智子さんを選任、平成28年度事業報告 同決算報告、平成29年度事業計画 同予算案、および、運営委員承認の全ての議案が承認されました。参加者43名。

29年度代表 青木一郎 副代表 浅井信也・濱岡哲・小林宏・山田淑子・竹内志織、会計 荻坂敬子・宮沢元英・山本由美子、監事 伊藤義則・小峰ヒデ子のみなさんが選任されました。

昨年は「つどい」と「フォーラム」で、小中一貫教育や道路、公共施設統合計画、上・下水道、保育園問題、地域防犯安全などを取り上げました。

今年度も、外環本線青梅インターと地上部街路練馬区部分からの車の影響が見込まれる二丁目の交通問題、女子大通りの整備、防災時の体制、子ども問題など、地域課題にも引き続き取り組めます。アジアを知らうシリーズは「香港」を終了。「タイ篇へ」。

念願の空調機入れ替えが完了。来年

は開設40周年を迎えるので、記念誌などの準備も始まります。決算報告4面に。

「見えない壁だつて越えられる」

小林幸一郎さん(視力障害フリークライミング世界大会2連覇 九浦の家だより114号東町の人)総会前に講演いただきました。

28歳から視力を失う不安の中で、ケースワーカーの「何ができなくなるでなく、あなたが何がしたいか、どう生きたいか。社会はそれを応援できます」の言葉に背を押され、全盲の登山家をアメリカに訪ね、一緒に山に登るなどするうちに、自分の生き方を開き、「モンキーマジック」の活動障害の有無にかかわらず、クライミングで人と人の接点を作るをはじめます。子どもも大人も、障害を持つ人も、同じ場で各々自分なりの方法とペースで登るルートを見つけられるクライミング、誰にでも可能なスポーツなのが魅力だそうです。この日、小林さんが優勝したフランス大会の実況VTRを見ましたが、

登る小林さんもすごいけれど、下でホールドの位置を知らせるサポーターの、躍動的な活躍ぶりも見応えがありました。「生き方は、期待して待つのではなく、自ら働きかけて作り出す希望が大事です…」

この日、もう一つ、小林さんから大事な伝言がありました。



小林さんは自身の障害を事例として、「視力障害という障害は、様々な見えにくさであつて、一様ではない。そのために、対応策も様々になる」事を説きあかします。

「見えないと言つても、光も感じないレベルから、明るさは感じられる人、ぼんやりと何かの影を感じる人、どこかの部分がかけて見えたり、見える範囲が狭かったり、部分的偏りがあったりする人(視野欠損 狭窄)がいる。たとえば白杖の人に席を譲つたら、本を読み出し、あれと思つたという人がいる。これは、視野が極めて狭く見えないに等しいが、本の小さな文字なら追える、細い丸い筒で見るように見える障害例。

駅にも街にも視力障害者への便利な仕掛けがある。例えば、駅では鳥の声の真下に階段がある。手すりの点字にはたくさんさんの情報。見えない分、風の当たり具合や音や匂いや気配で、五感で受け止めて判断材料にする。通い慣れた道や場所あまり問題ない。でも、慣れない場所や、何かの弾みで方向がわからなくなつた時は困る。

私たちは、「障害」と一括りにしがちですが、障害自体とても多様だし、聴力障害など、見た目では障害がある事さえわからない。でも、もし災害が起きて、警報が鳴つた

予告

- ◆ 七月24日(月) 10時現地集合
新クリーンセンター見学 申込み20日迄九浦
- ◆ 七月30日(日) 10時
九浦の庭の虫探し 指導小峰光弘さん
- ◆ 八月19日(土)・20日(日)
本宿盆踊り 本宿小校庭
- ◆ 八月27日(日) 14時
市議との懇談会
- ◆ 八月27日(日) 17時
納涼のつどい
- ◆ 九月2日 14時
「頭脳も身体も元氣アップ」
- ◆ 九月3日(日) 本宿小体育館
東部福祉の会 20周年フェスティバル
記念式 10時〜フェス 10時半
- ◆ 九月16日(土) 14時
歌とお話の会 スクソの会
- ◆ 九月18日(月) 能鑑賞講座
「山姥」 観世能楽師 青木健一氏
- ◆ 九月24日(日) 14時
コンサートフルート 山内美慧さん
- ◆ 九月26日(火) 14時
吉祥寺東落語会 春風亭三朝

り、指示が出たりした時、聴覚障害の人はどう受け止めるのか、情報を届けるための方法は?どんな手助けが必要なのか?。そんなわけで、五月の「つどい」は「災害時におけるコミセンの役割」を話し合いました。(2・3面)

東町ニュース

◎ 四月18日から営巢中のほつともつとの燕 雛6羽を確認。六月7日に巣立ちました。二番子を期待しましたが諦めたようです。

